



さんさんだより



太陽では、食堂から桜を眺めることができ、ご利用者様は咲き始めから徐々に花が開いていく様子を毎日鑑賞されており、「わーとてもきれいかー。」と喜ばれています。1階療養棟では太陽のグラウンドに出て満開の桜を眺め、写真撮影を行いました。2階療養棟では、天気の良い日に食堂横のベランダに出て気分転換をして頂きました。ご利用者の皆様、表情はやわらかくリラックスした様子で桜や不動岩などを眺められ、春の暖かい風を感じられていました。また、3月30日には花見弁当が振る舞われ、天ぷらや桜餅等を味わって頂きました。普段は口数が少ない方や言葉が出にくい方も「ちらちら花びらが散るのも風情があってよかね〜。」「菊池神社に花見に行きよったよ〜。」と饒舌に語られ、桜の花の力ってすごいなあと感じる日々です。



通所では3月のクラフトで吊り飾りを作りました。風船に紙紐を巻き付けるのが大変で皆さん苦戦されていました。何とか出来上がり、皆さん持ち帰られ、早速自宅の玄関などに飾られていました。

桜が満開になり、午後から裏庭に出て花見&写真撮影を行いました。おやつを外で食べられた方もおられました。また、帰りの送迎の際には一本松公園を周って花を眺めて帰り、皆さん喜んで頂いたようでした。早く桜の下で花を眺めながら食事ができる様になるといいなあと思っています。

